



思考の方法

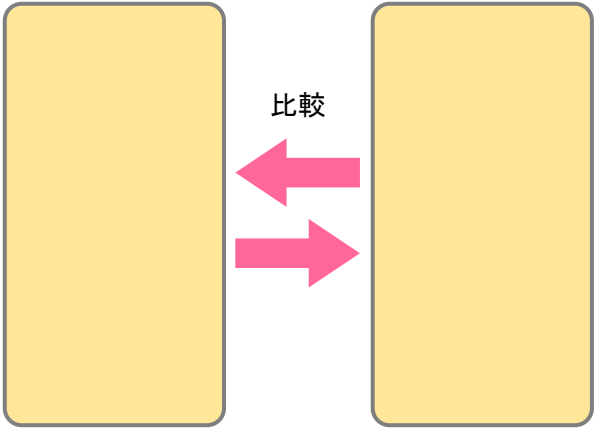
ひかく
比較する

比較チャート

二つ以上のものを互いに比べ合わせることで、同じところや似ているところ、違うところをはっきりさせることができます。
どのような点で比べるかという比較の観点を明らかにしておく、考えがより詳しく確かなものになります。

比較チャートは、比較する項目を左右に並べて共通点や相違点を考えることに適したチャートです。チャートに書き込んで可視化することで、一定の観点に沿って比較できているかどうかをチェックすることもできます。

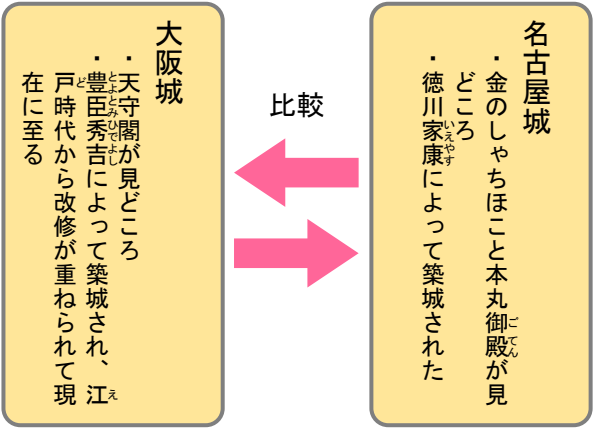
比較チャート



「何と何を」「どのよう
な点で」「比較する
と効果的か、考えよ
う。」



比較チャートの使い方の例



旅行の行き先を選ぶとき、「愛知県」と「大阪城」のどちらがよいかを比較してもあまり意味がありません。「愛知県」は都道府県の一つであるのに対して、「大阪城」は具体的な観光地だからです。この場合、例えば愛知県にある「名古屋城」と大阪府にある「大阪城」のどちらがよいかを比較すると、納得のいく結論を出しやすくなります。
また、「名古屋城」と「大阪城」を比較するときも、それぞれの年間の入場者数を比較するよりは、見どころや歴史的背景などを比較したほうが、旅行の行き先を選ぶという目的に合致しているといえます。



思考の
方法

ひかく
比較する

比較
チャート

比較チャート

